

ドングリ調査と工作

1 シラカシ



田上キャンプ場では、炊事場周辺にかけてよく見られた。

樹高は、20m位で高い。
葉は、5~12cmの長楕円形。互生し厚い。上半部の縁には鋸歯がある。表面は濃い緑色でつやがあり、裏面は薄い緑。白ではない。
堅果は、先の方に沈み込んだ線がある。上部に毛がある。

2 クヌギ



キャンプ場周りに植えられていた。暖地の山林に普通に生える。樹皮は灰褐色で、やや深めに不揃いに割れる。深い割れ目の底が、褐色に見える。

葉や樹液を求めて、シロスジカミキリ、ミヤマカミキリなどオオムラサキ、ゴマダラチョウ、カタテハ、カブトムシなどの虫が来るかもしれない。☆☆



ドングリの種類

見つけたよ  ドングリ

シラカシ

(田上教育キャンプ場)

クヌギ

(田上教育キャンプ場)

ツブラジイ (毛知比神社)

イチイガシ (毛知比神社)

マテバシイ

(田上小学校)

2 田上小学校

3 マテバシイ

学校にもドングリがあるよと
いって、子どもたちは、沢山
拾ってきてくれた。厳密にいう
と学校の敷地の柵のすぐ外
側。

葉は互生、葉身は長楕円形で
大きい。縁は全縁、質は革
質、表面は光沢がある。

堅果は、長さが 2~3cm にな
る。殻斗は総苞片が瓦状(ツブ
ツブ状)に並ぶ。



ドングリは、大きいので子どもた
ちは、喜んで回したりして遊んで
いる。こどもたちにとって小さな
ドングリより大きいドングリの方
が人気があるようだ。



4 イチイガシ

毛知比神社

境内のやぶに見られる

イチイガシは、暖かい山の湿
潤地に自生しており、神社の
境内で見かけることが多い。
とある WEB ページに書かれ
ていた。この神社にもあっ
た。

堅果は小さく 2cm くらいの
大きさに、ふっくらとした形の
ものが多い。また堅果の先
におびただしい量の毛がは
え、手触りが気持ちいい。

葉の裏面に淡黄褐色の星状
毛がみられる。

5 ツブラジイ



毛知比神社の参道階段に小さなドングリがコロコロたくさん見つけれ
れる。

葉の裏が銀褐色。肉厚

樹皮は割れることがない。(年数を経ると多少浅い割れ目が入るとい
われている) 樹幹は通直

ツブラジイは寿命が短く、100 年を超えることは少ないという。

ツブラジイでは広い卵形で先が尖り大きさが小さい。・



ドングリで工作

神社、学校、キャンプ場で拾ってきたドングリを使って、みんな思い思いの作品作りを始めました。最初創作意欲がわからない人も友達の商品を見ているとだんだん作りたくなってくるようで、沢山の作品が出来上がりました。

作品一覧



こんなの作ったよ

(上): あえてドングリを使わず殻斗を利用した作品。ウサギということで、耳と赤い目は、似ているが足のつき方がカニのようで面白い。

(下): ドングリといえば、コマ。コマにも目が付いてとてもカラフルでかわいいこまができました。

